

さんしん

DISCLOSURE 2021

ディスクロージャー 2021

三島信用金庫の現況

令和2年度 事業のご報告 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

 三島信用金庫



Contents

理事長ごあいさつ ————— 2

中期経営計画

3か年(2018-2020年度)の振り返り ——— 3
2021-2023年度 中期経営計画 ——— 3
新たな店舗運営にチャレンジ ——— 4

地域を元気に

地域との連携 ————— 5
新型コロナウイルス感染症への対応 ——— 6
地域福祉活動の発展に向けた取り組み ——— 6

お客さまとともに[事業者編]

企業サポートサービス ————— 7~8
事業者支援メニュー ————— 7~8

お客さまとともに[個人編]

ライフイベントに応じたお手伝い ——— 9~10

もっと身近にもっと便利に

サービスの拡充 ————— 11
SNSを活用した情報発信 ————— 11
人にやさしい店舗づくり ————— 11
SDGsへの取り組み ————— 12

働きがいとゆとりある職場づくり

人財を育成する職場づくり ————— 13
特例子会社さんしんハートフル株式会社 — 13
働きやすい職場環境の整備 ————— 14

令和2年度 業績ハイライト

————— 15~16

さんしんについて

組織と概要 ————— 17
店舗・ATMのご案内 ————— 18
総代会 ————— 19~20

内部管理態勢

コーポレートガバナンス ————— 21
内部監査態勢 ————— 21
コンプライアンス態勢 ————— 22
統合的リスク管理態勢 ————— 23
お客さま保護方針 ————— 24

商品・サービスのご案内 ————— 25~28

さんしんのあゆみ ————— 29

開示項目索引 ————— 30

本誌は信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
本誌に記載の比率および金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。
本誌には、将来の業績および財政状態に関する内容が記載されています。これらの記述は、当金庫を取り巻く経営環境などにより、異なる結果となることもあります。予めご承知おきください。

経営理念 共存同栄

顧客・地域、金庫そして従業員が
同じように栄えることを願って
「共存同栄」を経営理念としています。

基本方針

1. 地域の発展と顧客の繁栄に貢献する。
1. 健全経営によりたゆまぬ成長を図る。
1. 働きがいとゆとりある職場をつくる。



さんしんは 地域のベストパートナー

ごあいさつ

皆さまにおかれましては、平素より三島信用金庫に格別のご支援とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容や活動状況を取りまとめたディスクロージャー誌「三島信用金庫の現況」を作成いたしました。ご高覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

令和2年度は、「地域のベストパートナー」をテーマに掲げた中期経営計画の最終年度として、「安心・安全で、良質なサービス」をお届け出来るようお客さま本位の業務運営を徹底いたしました。その結果、令和2年度決算におきまして、厳しい経営環境にありながらも、健全経営を維持できる適正な収益を確保することができました。これもひとえに、皆さまのお力添えの賜物と深く感謝しております。

令和3年度から新たな中期経営計画がスタートしました。3か年のスローガンとして「この街と元気に～危機の克服、そして新たな未来へ～」を掲げ、「地域力」「人財力」「均衡力」の3つの行動指針を策定し、経営理念である「共存同栄」を更に具現化してまいります。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大は、社会システムや日常生活を大きく変容させるとともに、宿泊・飲食サービス業を中心に売上が減少するなど、企業活動をはじめとする経済に極めて深刻な状況をもたらしています。

ワクチン接種の加速など希望も見えますが、依然として状況は予断を許しません。このような苦難の中でこそ、地域金融機関としての真価が問われます。当金庫は地域経済を支える信用金庫として、お客さま・地域のために全力を尽くし、この地域に穏やかな日々を取り戻す



ため、役職員一同、信用金庫の原点を忘れずに、徹底的に信用金庫をやりぬく覚悟です。全力で業務に邁進いたしますので、今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年7月

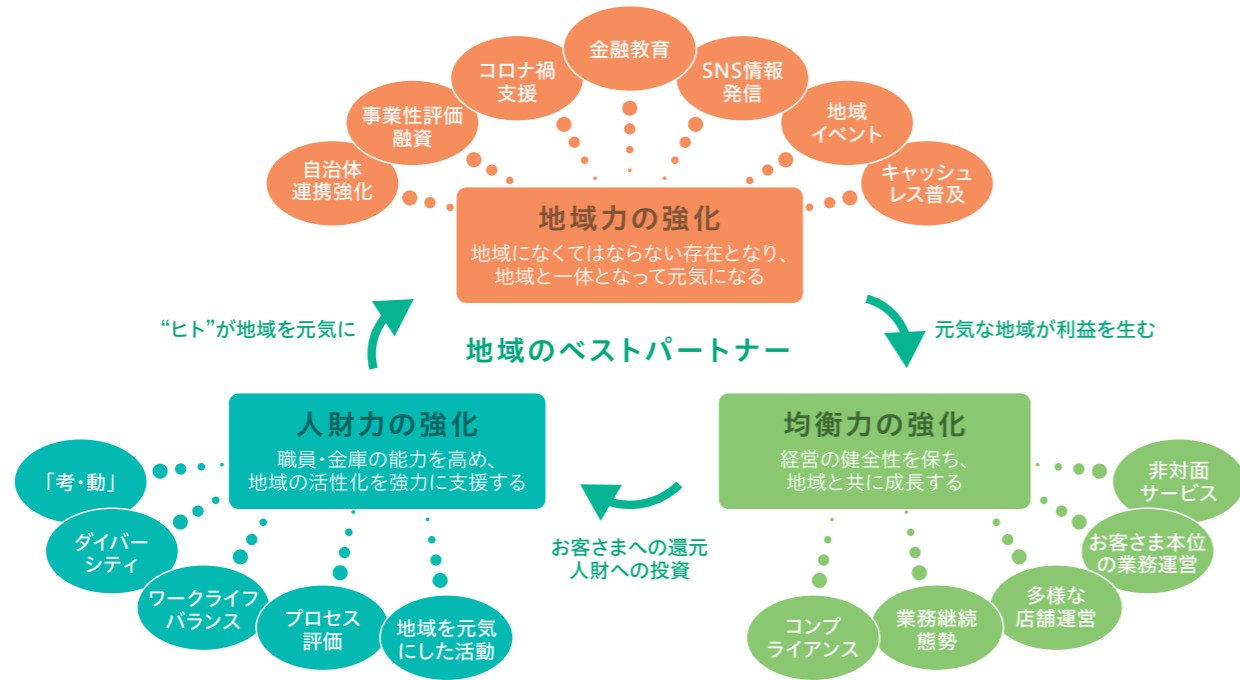
理事長 **平井 敏雄**

中期経営計画

地域金融機関として“地域を元気にすること”を最大の使命と考え、3か年の計画に基づいた取り組みをしています。

3か年(2018-2020年度)の振り返り

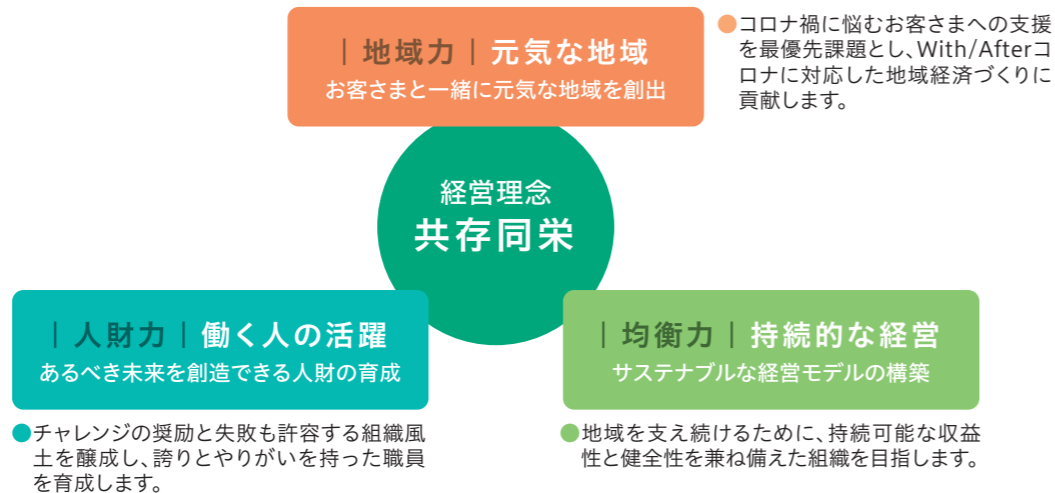
2018年度より取り組んできた経営計画では、「地域のベストパートナー」となれるよう「地域力の強化」「人財力の強化」「均衡力の強化」の3つの重点施策のもと、地域経済の活性化や経営基盤強化に尽力いたしました。



2021-2023年度 中期経営計画

2021年度から始まった中期経営計画においては、これまでの活動成果を基盤としたさらなる業務改善を進めるとともに「さんしんならではの力」を活かして、よりきめ細やかなお客さま対応や、地域のさらなる活性化・振興に向けた積極的な取り組みを推進していきます。

3か年のスローガン
この街と元気に
～危機の克服、そして新たな未来へ～



新たな店舗運営にチャレンジ

さんしんは、各地域の店舗設備や人員をより効率的に集約しながら、地域ごとに異なるニーズに応じたきめ細やかなサービスを両立することで、これからの時代に地域から求められる「しんさんの在り方」を創造していきます。

主な施策

- ◎ 昼休業時間
- ◎ コア店舗体制
- ◎ 平日休業
- ◎ 交互営業
- ◎ 共同店舗

昼休業時間

少人数での店舗運営を可能とするため、一部店舗では昼休業時間を設定しております。

導入店舗 (令和3年6月30日現在)

- 二日町支店 幸町支店 静浦支店 戸田支店
- 南伊豆支店 河津支店 長泉支店 桜サク支店
- 湯ヶ島支店 中伊豆支店 網代出張所

※ 昼休業時間は地域性に合わせ店舗ごとに異なる時間を設定しています。

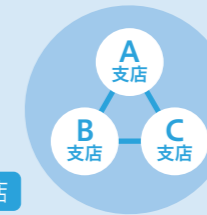


令和3年1月 二日町支店新築オープン

コア店舗体制とは、持続可能な店舗維持を前提に、複数店舗をエリア単位で運営する体制です。エリア内の店舗設備や人員を「コア店舗」に集約したうえで、経営資源の最適配分を実現します。エリアごと異なるニーズに応じてフレキシブルかつきめ細やかな体制を整備し、お客さまの利便性向上や質の高いサービスを提供することを目的としています。

導入店舗 (令和3年6月30日現在)

- 本店営業部・二日町支店 下土狩支店・長泉支店・桜サク支店
- 沼津支店・幸町支店 沼津香貫支店・静浦支店
- 修善寺支店・湯ヶ島支店・中伊豆支店 土肥支店・戸田支店
- 松崎支店・西伊豆支店 東伊豆支店・河津支店 下田中央支店・南伊豆支店



コア店舗体制イメージ図
2店舗ないし3店舗でひとつのチームとなり、エリアの地域特性に合わせた柔軟で質の高いサービスをお客さまにご提供します。

コア店舗体制

平日休業・交互営業

平日休業を導入することで、お客さまとの大切な接点である店舗を、地域に維持し続けています。

平日休業導入店舗 (令和3年6月30日現在)

- 網代出張所 ※休業日における業務の代行は網代駅支店にて行います。

○通常営業日 ×休業日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
網代出張所	×	○	×	×	○
網代駅支店	○	○	○	○	○

また平日休業を応用した、隣接する2店舗を交互に営業する交互営業により、さらに効率的な運営を行っています。

交互営業導入店舗 (令和3年6月30日現在)

- 松崎支店・西伊豆支店 ※休業日における業務の代行は相互に営業している店舗にて行います。

○通常営業日 ×休業日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
松崎支店	○	×	○	×	○
西伊豆支店	×	○	×	○	×

他金融機関等との非競争分野における協業策の一つとして、店舗を他機関と共同で運営しております。地域のお客さまにより質の高いサービスの提供をめざします。

導入店舗 (令和3年6月30日現在)

- 河津支店
- 静岡銀行との共同店舗



令和3年2月 河津支店 共同店舗運営開始

共同店舗

地域を元気に

お客さまとともに「事業者編」

お客さまとともに「個人編」

もっと身近にもっと便利に

働きがいとゆとりある職場づくり

令和2年度 業績ハイライト

さんしんについて

地域を元気に

静岡県東部・伊豆の地域全体を活性化し、新たな未来を創造するためのさまざまな取り組みを積極的に推進しています。

地域との連携

静岡県中小企業家同友会との提携

「静岡県中小企業家同友会」は、1974年に「良い会社をつくろう」を合い言葉に設立された、中小企業経営者が一緒に悩み学べる社長の大学です。さんしんでは中小企業の発展を支援し地域経済を活性化させることを目的として、この静岡県中小企業家同友会との包括連携協定を締結しました。



「まち・ひと・しごと新聞」の発行

「まち・ひと・しごと新聞」は、地元の高校生が地元の企業を取材し、自分達の手で紙面を制作する新聞で、新聞の制作を通じて地元事業者への理解・関心を深めるとともに、地元愛を育んでもらうことを目的としています。

第5号では、沼津東高校新聞部、韮山高校写真報道探求部、日大三島高校新聞部、熱海高校報道部の4校が各紙面の制作を分担し、各校がそれぞれの地域の企業、病院、ホテルなどの取材を通して、県東部・伊豆を支える産業の「今」と、時代を生き抜くための創意に満ちた取り組みについて学びました。



◀ 第5号の内容はこちら

地域の文化芸術を応援

自治体と連携した展覧会や、地域イベントとのコラボレーションなど、さんしんならではのストリートギャラリー展示を実施しました。

- 明るい選挙啓発ポスター展覧会(熱海市)
- 熱海怪獣映画祭
新怪獣お絵描きコンクール2020作品展(熱海市)
- さんしんInstagram写真展(下田市)



熱海ストリートギャラリー

- ◎ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と地方創生に関する連携協定
- ◎ 無人航空機の活用による地方創生の推進に関する連携協定
- ◎ 地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」にかかる寄付金申請支援

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、さんしんではその影響を受けた地元事業者に対する多様な支援を実施しています。さんしんではコロナ禍の1日も早い収束を願い、地域の皆さまの安心のためにこれからも総力を挙げて取り組んでいきます。

さんしんHP
「新型コロナウイルスでお困りのお客さまへ」

事業者さまがよく利用される補助金についてまとめ一覧表や、固定資産税等減免に関する情報等を掲載しています。



詳しくはこちら→



◎With コロナ支えあい定期預金

三島信用金庫110周年を記念して、お客さまからお預かりした定期預金額の0.05%相当額を対象の市町へ寄附するキャンペーン定期預金を取り扱いました。募集金額満額まで達し、感染症対策を目的に、当金庫本支店の所在する8市8町へ総額1,100万円の寄附を行いました。



- ◎ 緊急支援融資
- ◎ オンラインセミナーを無料公開
- ◎ 相談窓口の設置
- ◎ 生活資金支援ローン

◎さんしんエール飯

さんしん公式SNSで地元のテイクアウト可能な飲食店情報を発信!

「さんしんエール飯」は、InstagramとFacebookを活用した、地域の飲食店へのエール活動です。テイクアウトやデリバリーが可能な地元のお店をご紹介します、地元の食を応援しています。

🔍 #さんしんエール飯 で検索



地域福祉活動の発展に向けた取り組み

創業者の思いを受け継いで 社会福祉法人 三信福祉協会

昭和37年に当金庫創立50周年事業として設立し、創業者である大村善平の念願であった、国や自治体による援助の手が届きにくい方々を支援することを目的に活動しています。

◎昨年度実績 高校ボランティア活動助成金
地域の高校で行われている各種ボランティア活動等の活動資金として11校に対し

総額 **100** 万円を助成

社会福祉活動助成金
地域の障がい児や障がい者をサポートする取り組みに対し42の団体を対象に

総額 **500** 万円を助成

お客さまとともに [事業者編]

地域の事業者の経営サポートのために、外部支援機関との提携や情報提供、商談機会の創出などを、幅広い視点で展開しています。

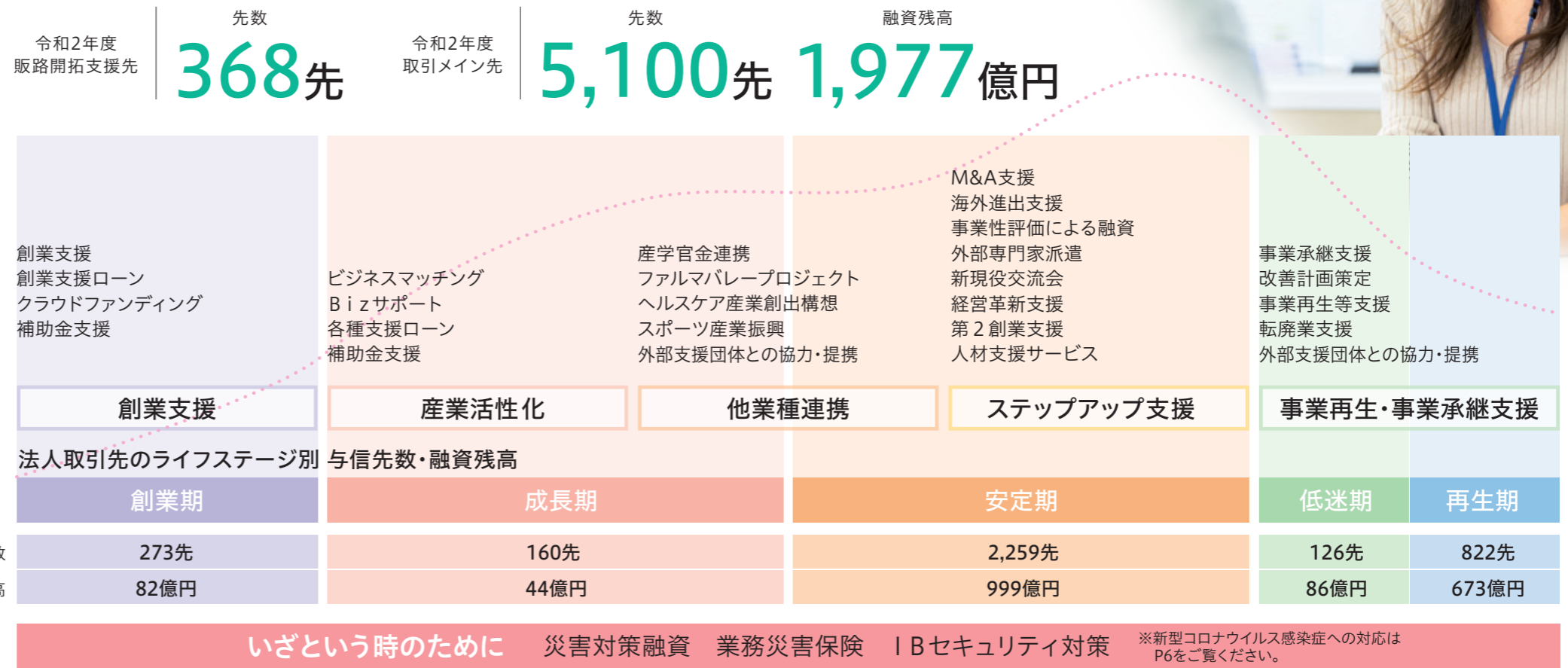
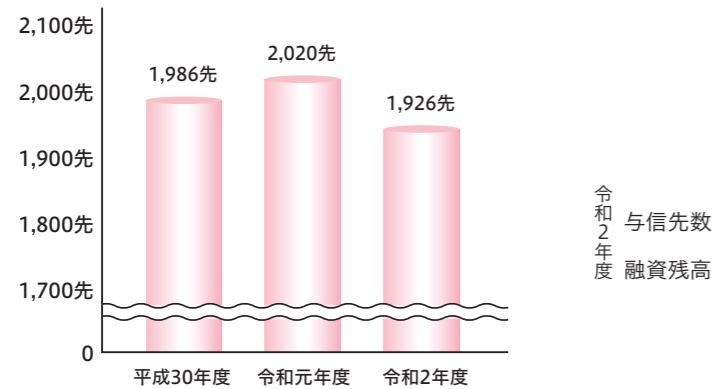
企業サポートサービス

企業の成長ステップに合わせて、事業運営を適切にお手伝い。

企業には創業から事業承継までの成長サイクルが存在します。さんしんはお客さまそれぞれの事業内容や将来展望、潜在リスクなど事業を取りまく環境を俯瞰し、最適化したご提案を通じて、企業の発展に寄与しています。

事業性評価融資先数の3か年の推移

■事業性評価に基づく融資を行っている先数



事業者支援メニュー

人材支援サービスの拡充

人材に悩むお客さまと人材支援のプロフェッショナルとの架け橋として、マッチングをお手伝いし、「従業員採用」や「職場の環境づくり」につなげ、人材に関する課題解決をめざすサービスです。

従業員の採用を支援する

- ◎人材紹介会社に登録された人材とのマッチング
- ◎求人媒体掲載・採用サイト作成支援
- ◎ハイクラス人材の個別マッチング
- ◎ハローワークを活用した求人活動
- ◎職業訓練修了生とのマッチング
- ◎高度外国人材紹介



職場の環境づくりを支援する

- ◎従業員が働きやすい職場づくり
- ◎雇用・労働条件関係の助成金を利用する
- ◎従業員の能力を段階的、体系的に伸ばす(生産性向上)

事業承継を応援「未来計画ノート」

中小企業の円滑な事業承継をサポートするため、自己診断シートやチェックリスト、スケジュール立案フローなど、事業承継のために役立つコンテンツをまとめた「未来計画ノート」をご用意しています。



オンラインセミナー

- 「密」を避けた新たなセミナーとして、多岐にわたるテーマでオンラインセミナーを開催しています。
- ◎副業・兼業人材確保セミナー
 - ◎M&Aセミナー
 - ◎補助金活用セミナー

経営支援クラウドサービス「さんしん Big Advance」

400社以上の大手企業と全国の中小企業が集うクラウド型プラットフォーム「さんしん Big Advance」。会員ネットワークを通じて事業経営の様々な課題をワンストップでサポートします。



◀さんしん Big Advanceの詳細はこちら

ビジネスマッチングの開催

次世代経営者の育成とつながりを創出「さんしんチャレンジクラブ」

異業種間の交流や情報交換などを通じてチャレンジ精神の醸成と経営に関する啓発を図ろうと、平成30年2月に地域の若手経営者や幹部社員とさんしん職員をメンバーとして発足したクラブです。活動も4年目を迎え、会員数も増え、より実践的な勉強会やセミナーを実施するとともに、会員間や異業種との交流も深めています。

令和2年度
登録会員数 **182名**

観光遺産産業化ファンドに出資

地域の魅力ある観光資源に一層の磨きをかけ、観光産業の活性化に寄与すべく、信用金庫としては初めて「観光遺産産業化ファンド」への出資を行いました。

「さんしんIZUまちづくりファンド」の設立

地域の空き家・空き店舗・遊休地等を活用した施設整備によって地域の賑わい創出を図るため、「民都機構」との共同出資によるマネジメント型まちづくりファンド「さんしんIZUまちづくりファンド」を設立しました。



お客さまとともに [個人編]

あらゆる世代のお客さまの、それぞれのお悩みやお困りごとをお伺いし、課題に対する解決へのサポートを続けています。



ライフイベントに応じたお手伝い

ご結婚、お子さまの教育、マイホームの購入等、お客さまの一人ひとりのライフイベントはさまざまです。さんしんでは、お客さまが充実した人生を送ることができるように、計画的な準備やいざという時に必要な資金の相談に親身にお応えします。

さんしんのフリーローンは3種類

縁	樗	優
資産運用を伴わずに貯蓄に利用！ 忙しい時にも来店不要です！ （※一部商品あり）	事業資金・年金受給者で 借入限度額がOK！ （※一部商品あり）	借入額でローンご利用の方！ 買付限度額がOK！ （※一部商品あり）

フリーローン「縁」・「樗」・「優」

住宅ローン

無担保住宅・リフォームローン

住宅ローン

無担保住宅・リフォームローン

カーライフプラン

カーライフプラン

さんしんスーパー積金

スーパー積金

子育て支援定期積金

子育て支援定期積金

省エネサポートローン

省エネサポートローン

教育カードローン MANABI

教育カードローン MANABI

教育プラン

教育プラン

相続支援ローン

相続支援ローン

相続定期預金「未来」

相続定期預金「未来」

退職金専用定期預金「これから」

退職金専用定期預金「これから」

相続あんしん定期預金

相続あんしん定期預金

資金使途自由型リバースモーゲージ「さんしんセカンドライフ」

資金使途自由型リバースモーゲージ「さんしんセカンドライフ」

リバースモーゲージ「リ・バース60」

リバースモーゲージ「リ・バース60」

福祉プラン

福祉プラン

シニアライフローン

シニアライフローン

20代

30代

40代

50代

60代

「つみたてNISA」

投資信託で、少額から、長期、積立、分散投資を気軽にはじめることができます。

長期間の投資に適した商品が対象

積立で毎月コツコツ投資

長期間保有

20年間非課税

さんしんシニアサポート 豊かなセカンドライフを応援する8つの安心をご用意しています。

- 代理人支払サービス
- 成年後見制度向け預金
- 年金友の会ゆとり倶楽部
- 相続手続き支援
- 成年後見制度取次ぎサービス
- 資産運用相談サービス
- リバースモーゲージ
- 豊かな生活を支援する便利なサービス

さんしんシニアサポートの内容はこちら



お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)の実践に向けた取組状況について

当金庫では、経営理念である「共存同栄」に基づき、お客さまの資産形成および資産運用に関する「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)取組方針」を制定しました。

本方針の取組状況をお客さまにわかりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標などを定期的に公表するとともに、お客さまの利益を最優先に考え、取り組みや成果などを検証し、必要に応じて業務運営の見直しを行っています。

主な取り組みとして、お客さまのニーズにお応えできる商品を取り揃え、販売手数料や信託報酬などのお客さまが負担するコストをわかりやすく提示しています。

また、お客さまの立場に立った丁寧な説明を行い、商品販売後もアフターフォローを充実させます。



【共通KPI】運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。運用損益率がプラス(0%以上)のお客さまは約88%でした。

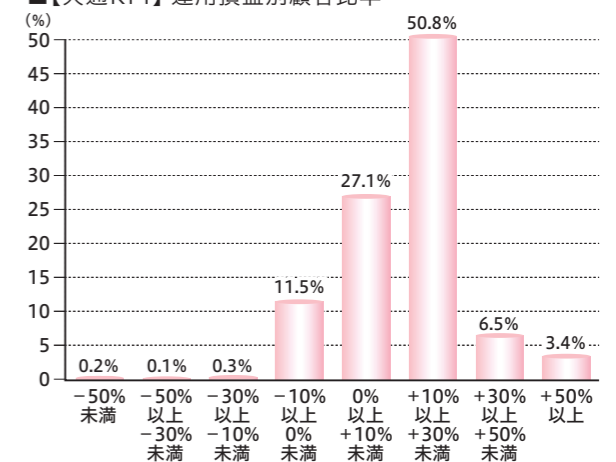
基準日：令和3年3月末時点
運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(販売手数料(税込)を含む)
運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

KPIとは英語のKey Performance Indicator(キーパフォーマンスインジケター)の略で、目的を達成するための過程を計測するための指標です。当金庫では、さまざまな指標を用いて達成度合いを客観的に自己分析することで、「お客さま本位の業務運営」の実現に役立てています。

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

当金庫の投資信託預かり残高(上位20銘柄)の平均コスト1.60%および平均リスク11.33%に対し平均リターンは4.46%となりました。

■【共通KPI】運用損益別顧客比率



※商品・サービスは一例です。金利や優遇等の諸条件は変更になる場合がございます。店頭またはさんしんホームページ等でご確認ください。

もっと身近に もっと便利に

お客さまの利便性や快適性を常に向上させていくことは、私たちさんしんの最も大きな使命です。愛される信金をめざして、多様なサービスを推し進めています。

サービスの拡充

さんしんではお客さまに快適にご利用しやすいサービスを提供するため、常に新しい情報の収集を行い、スピード感をもって取り入れております。

窓口タブレット「Mタッチ」を導入

さんしんは、しんきん共同センター加盟信用金庫で初めて、「営業店窓口支援システム」(通称「Mタッチ」)の全店運用をスタートしました。

窓口でタブレット端末を活用し、お客さまが直接入力した情報を端末連携することで、お客さまの記入負担軽減と、よりスムーズな処理、ペーパーレス化などに貢献しています。



三島信用金庫公式アプリ「さんしん」

いつでも残高や入出金が確認でき、便利な機能やおトクな情報も満載の「さんしん公式アプリ」。令和3年1月には、住所変更、電話番号変更、WEBバンキングのパスワード変更申込みのお手続きもできるようになり、さらに使いやすく進化しました。

(個人のお客さま用)

SNSを活用した情報発信

facebook

さんしんの商品やサービスだけでなく、東部・伊豆地域の観光情報をはじめ、地域貢献活動の報告やイベント情報など、地域を盛り上げる内容を発信しています。



さんしん公式アカウント 三島信用金庫
<https://www.facebook.com/mishimashinkin/>



Instagram

信用金庫としては初の公式Instagramを開設し、いきいきとした写真の投稿で、幅広い方々に信用金庫の身近さと、静岡県東部・伊豆地域の素晴らしさを紹介しています。



さんしん公式ネーム mishima_shinkin
https://www.instagram.com/mishima_shinkin/



人にやさしい店舗づくり

店舗内のユニバーサルデザインや職員のサービスなど、多彩な工夫と取り組みを通じて、どなたでもご利用しやすい店舗づくりを進めています。



多目的トイレ



車椅子用スロープ



すまいるカウンター



筆談ボード



思いやり駐車場



音声拡張器



ルーベ



杖ホルダー

SDGsへの取り組み

SDGsとは、世界中のすべての人々が幸せに暮らすことができる社会を作るために、2015年9月に国連サミットで採択された国際社会共通の目標です。さんしんでは、東部4信金での「共同SDGs宣言」をはじめ、地域金融機関として持続可能な地域社会の実現に向け、取り組んでいます。

静岡県東部4信金「共同SDGs宣言」



静岡県東部に本店を置く「三島信用金庫」「沼津信用金庫」「富士信用金庫」「富士宮信用金庫」の4信金は、連携した取り組みを通じて地域の持続的な発展に貢献していきます。

静岡県東部4信金『SDGs共通の取り組み』

項目	テーマ	具体的な取り組み	SDGs項目
環境	環境保全	富士山・駿河湾等、地域清掃活動への参画	7 持続可能なエネルギー、13 気候変動への対応、14 海洋資源の持続可能な利用、15 陸域生態系の持続可能な利用
	CO ₂ 削減	クールビズ・ウォームビズの共同実施	
社会	地域の安心・安全	特殊詐欺等防止への取り組み 高齢者や障がい者等への配慮に対する取り組み	3 質の高い教育をみんなに、4 働きがいも経済成長も、5 性別平等をすすめる、8 豊かで持続可能な消費を促す、10 人や国を問わずに働きがいをもつ、16 公正で包摂的な社会を築く
	住みやすいまちづくり	災害対応に向けた情報交換等	
	地域人財の育成	地域の方々に向けた金融リテラシーの醸成 スポーツ大会等への関与を通じた青少年育成	
	人生100年時代	高齢者の豊かなセカンドライフ実現に向けた 各種相談業務や成年後見制度への取組拡充	
経済	働き方改革	ノー残業デーの共同実施 ワークライフバランスへの取り組み	8 豊かで持続可能な消費を促す、9 持続可能な産業と雇用を創出する、11 持続可能な都市とコミュニティを築く、12 持続可能な消費を促す
	地域経済の活性化	中小企業・個人事業主に対する経営支援	
	金融機能の強化	キャッシュレス決済普及に向けた共同推進	

静岡県内初「しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』」引受け および寄贈品贈呈支援

発行金額の一部を寄附することでSDGsへの積極的な参画を実現する取り組みが、SDGs私募債『ちいきのミライ』。さんしんは県内金融機関として初めて『ちいきのミライ』を引き受け、「在静岡県ベトナム人会」への寄付金贈呈支援を実施しました。



「フードドライブ」

さんしん本部は特例子会社であるさんしんハートフルと協力して、家庭に眠っている食糧品を回収する「フードドライブ」を実施しました。これはコロナ禍によって生活に困窮している方を支援するための活動で、3日間を通して集まったダンボール6箱分(約70kg)の食糧品は、東部伊豆地域の社会福祉協議会6先へ寄贈されました。



静岡県内5信金共同による地域・取引先に対する売上応援の取り組み

静岡県東部4信金「ノー残業デーの共同実施」

働きがいとゆとりある職場づくり

地域を元気にするためには、まずは職員が元気に。
さんしんは職場環境の充実に取り組んでいます。

人財を育成する職場づくり

さんしんは職員が意欲的に仕事に取り組めるよう、幅広い経験を通じた能力アップを図っています。職員一人ひとりがいきいきと働ける職場をつくることによって、お客さまへより質の高いサービスを提供し、地域社会に貢献できることをめざしています。



人財育成のための各種支援

必修通信講座	任意通信講座	公的資格取得奨励制度	単位習得制度
入庫後5年間で13講座を受講します。業務に必要な知識を得るための講座です。	自己啓発目標に合わせて受講します。実務コースと専門知識を高めるコースがあります。	中小企業診断士やFPなど公的資格取得者には奨励金を授与しています。	公的資格取得者には単位を付与し、昇格選考の参考としています。
資格保有者数	FP1級 10名 FP2級 243名 FP3級 354名	中小企業診断士 27名 社会保険労務士 2名 行政書士 1名	通関士 2名 宅地建物取引士 26名 販売士1級 2名 産業カウンセラー 2名 キャリアコンサルタント 2名 農業経営アドバイザー 1名

(令和3年3月末現在)

専門知識習得のための出向

主な出向先	出向目的・習得能力
関東経済産業局	<ul style="list-style-type: none"> 国の機関の実務経験を通じ、効率的かつ機動的な業務遂行能力を体得 人的ネットワーク、各専門家との繋がりを構築 マクロ的視野で地域経済や金融情勢について分析する能力を習得
地域経済活性化支援機構	<ul style="list-style-type: none"> 実務体験を通じ「企業を覗く目」の養成 デュー・デリジェンスやモニタリング能力の向上 派遣先の手法の実体験を通じた知識の吸収 投資先やモニタリング先の企業理念や経営者の経営感覚の体感 活性化ファンド業務の運営を通じて地域経済活性化に貢献 再チャレンジ支援業務による金融債務の整理 事業再生支援業務により、有用な経営資源を持つ事業者等の事業再生を支援
静岡県事業引継支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県、経済産業省関東経済産業局からの派遣依頼による連携の強化 中小企業の事業に対するきめ細かい対応と支援
ふじのくに医療城下町推進機構 (ファルマバレーセンター)	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県富士山麓地域での先端健康産業の振興と集積を図るための支援を行うセンターとの連携の強化および地域発展支援

三島信用金庫の特例子会社 **さんしんハートフル株式会社**

さんしんハートフルでは、障がいのある社員が活躍しています

平成24年9月に創業を開始したさんしんハートフル株式会社。令和3年3月末現在、25名中19名の障がいのある社員を中心に、各種データ処理や印刷・製本、販促品調製のほか、本部、営業店の環境美化などで、いきいきと働いています。

さんしん店舗だけでなく支援学校やNPO法人など外部団体の清掃業務を請け負うなど、取扱業務を順次拡大しています。



植栽管理などの環境美化業務



決算書などのリーディング業務

働きやすい職場環境の整備

ダイバーシティの推進

理事長を先頭に性別・年齢・障がいの有無などにかかわらず多様な個性を持つ職員の能力を活かした人財育成を進め、ダイバーシティ推進への取り組みを行っています。

◎「女性活躍推進計画」
～自分らしく輝こう 仕事も家庭も楽しもう～
(計画期間:3年)

- ◎主な取り組み
- ・将来のキャリアプランを考えた育成による専門能力の向上
 - ・男女ともに育児休業取得率を90%以上とする
 - ・有給休暇取得率を70%以上とする
 - ・女性管理職の割合を15%以上とする
 - ・嘱託、パートタイマーのキャリア支援のための教育訓練の実施

ワーク・ライフ・バランスの推進

さんしんは、静岡県の「男女共同参画社会づくり宣言事業所」となり、仕事と育児・家庭の両立ができる職場環境づくりと男性の育児参加促進に取り組んでいます。また、優良な「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣から「プラチナくるみん認定」を受けました。

- ◎主な取り組み
- ・配偶者出産休暇・短時間勤務制度(小学校3年生まで)
 - ・介護休業制度 対象家族1人につき通算180日取得可能
 - ・不妊治療目的による休職制度
 - ・育児・介護休業として有給休暇10日間取得可能
 - ・企業主導型保育施設契約(5先)



◀さんしんのワーク・ライフ・バランスの取り組みについてはこちら

「プラチナくるみん認定」平成28年4月取得
「えるぼし認定(3つ星)」平成30年8月取得



服装自由化の実施

リラックスして生き生きと働くことで柔軟で多様な発想が生まれる組織風土を醸成するために、さんしん全職員を対象としてスーツに限定しない服装の自由化を導入。TPOに応じたビジネスカジュアルでの勤務が可能になりました。



テレワークシステムの導入

家庭と仕事の両立の実現や非常時の業務継続態勢を維持するため、テレワークシステムを開始しました。

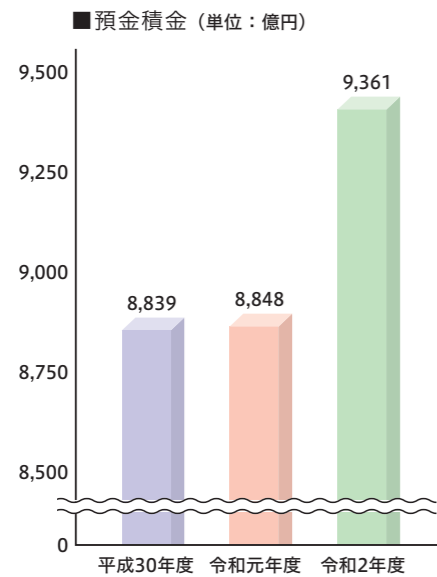
健康経営優良法人2021認定

地域の健康増進への取り組みなどを通じて、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する健康経営優良法人として、さんしんは「健康経営優良法人2021(大規模法人部門)」に認定されました。

- ◎主な取り組み
- ・静岡県信用金庫健康保険組合とのコラボヘルスの推進
 - ・PePUp(スマホやPCを活用し、楽しみながら健康管理が出来るツール)の登録率(81.9%) ※令和3年3月1日現在
 - ・しんぎんけんぼウォーキングチャレンジ2021 参加率(67.4%)
 - ・ノー残業デー月5日以上・有給休暇付与日数70%以上の取得によるワークライフバランスの推進
 - ・金庫敷地内での喫煙禁止
 - ・インフルエンザ予防接種および人間ドック受診料金の一部助成
 - ・健康診断等の有所見者に対して再検査の勧奨と受診確認



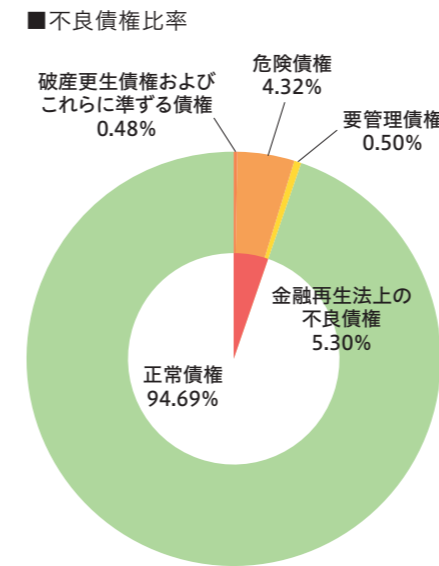
資料編は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。
 なお、インターネットでの閲覧が困難なお客さまは別途ご案内いたしますので、当金庫職員までお申出ください。
<https://www.mishima-shinkin.co.jp/disclosure.html>



預金積金

預金積金の期末残高は9,361億円となりました。
 詳しくは資料編10ページをご覧ください。

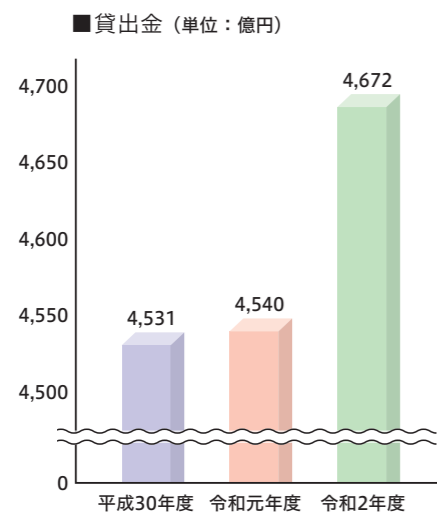
9,361 億円



不良債権比率

不良債権比率は5.30%となりました。
 詳しくは資料編9ページをご覧ください。

5.30%



貸出金

貸出金の期末残高は4,672億円となりました。
 詳しくは資料編11ページをご覧ください。

4,672 億円

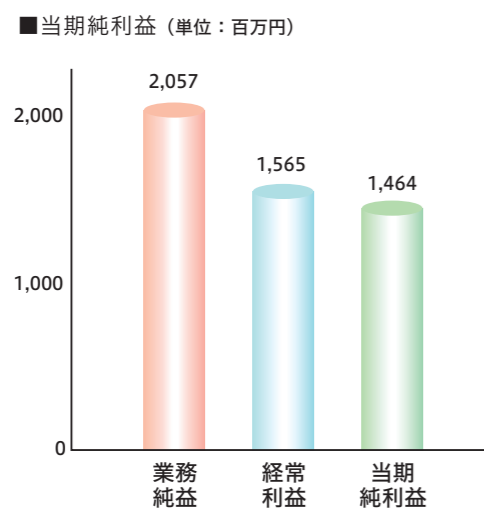
■自己資本の構成 (単位: 百万円)

	令和3年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)	92,287
コア資本に係る調整項目 (2)	1,118
自己資本の額 (1)-(2)=(3)	91,169
リスク・アセット等 (4)	435,270
自己資本比率 (3)/(4)	20.94

自己資本比率

自己資本比率は20.94%となりました。
 詳しくは資料編16~25ページをご覧ください。

20.94%



当期純利益

当期純利益は1,464百万円となりました。
 詳しくは資料編6ページをご覧ください。

14.6 億円

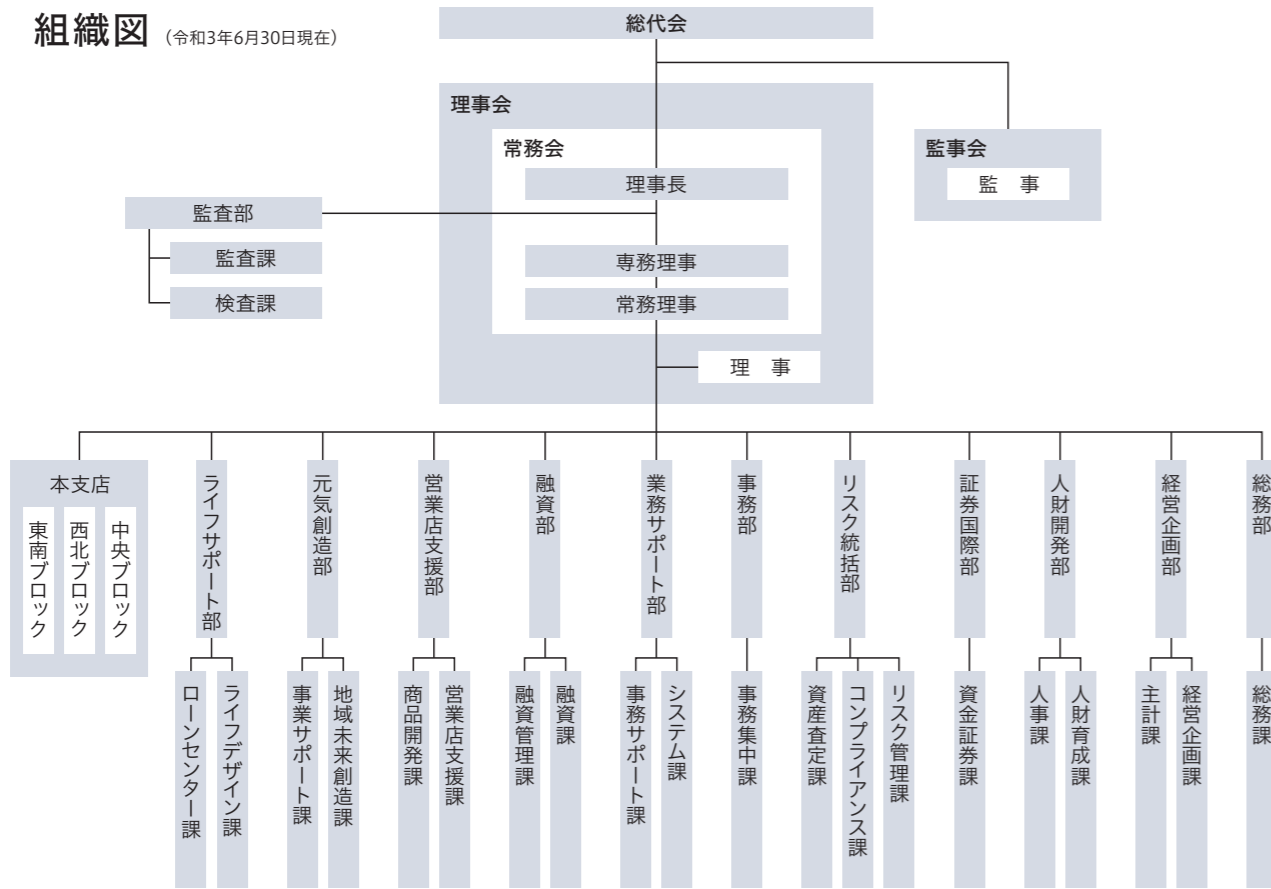


組織と概要

主要な事業の内容

- 預金または定期積金の受入れ
- 会員に対する資金の貸付け
- 会員のためにする手形の割引
- 法令の定めるところによる地方公共団体、金融機関その他会員以外の者に対する資金の貸付けおよび手形の割引
- 為替取引
- 左記1～5の業務に付随する債務の保証または手形の引受けその他信用金庫業務に付随する業務
- 国債、地方債、政府保証債その他の有価証券について金融商品取引法により信用金庫が営むことのできる業務（上記6により行う業務を除く。）
- 担保付社債信託法その他の法律により信用金庫が営むことのできる業務
- その他前各号の業務に付帯または関連する業務

組織図 (令和3年6月30日現在)



概要

所在地 三島市芝本町12番3号
 創立 明治44年1月21日
 店舗数 49店舗
 会員勘定 911億円
 会員数 54,859人
 (令和3年3月31日現在)

役員

(令和3年6月17日現在)
 理事長 平井 敏雄
 専務理事 野村 幸男^{*1}
 常務理事 高嶋 正芳
 常務理事 永松 歳雄
 常勤理事 川井 章義
 常勤理事 秋山 仁
 常勤理事 安藤 浩治
 常勤理事 今泉 清司
 理事 関 亮子^{*1}
 常勤監事 神戸 秀幸
 監事 林 正敏
 監事 山崎 雅司^{*2}
 監事 角替 清美^{*2}

職員の状況

職員数 691人
 平均年齢 42歳11ヵ月
 平均勤続年数 17年2ヵ月
 (令和3年3月31日現在)

^{*1} 理事 野村幸男、関亮子は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
^{*2} 監事 山崎雅司、角替清美は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

店舗のご案内

三島地区		駿東・裾野地区	
1 本店営業部	055(975)4840 三島市芝本町12番3号 全自動 22台	10 下土狩支店	055(986)2260 駿東郡長泉町下土狩1116番地の1 半自動 15台
2 西支店	055(971)1940 三島市西本町1番21号 全自動	17 裾野支店	055(992)3434 裾野市佐野857番地の1 半自動 12台
5 二日町支店	055(971)1312 三島市東本町1丁目16番31号 7台	27 裾野東支店	055(993)3411 裾野市茶畑487番地 手動 10台
6 大場支店	055(977)1567 三島市大場11番地の11 手動 12台	28 長泉支店	055(973)5551 駿東郡長泉町下土狩96番地の3 手動 5台
18 三島南支店	055(971)1881 三島市新谷155番地の1 全自動 13台	29 清水町支店	055(976)0434 駿東郡清水町伏見650番地の1 手動 9台
19 三島北支店	055(986)2151 三島市幸原町1丁目8番5号 全自動 8台	60 桜サク支店	055(988)3934 駿東郡長泉町桜堤1丁目12番12号 手動 10台
22 三島谷田支店	055(971)0031 三島市谷田259番地の1 半自動 10台	伊豆の国・伊豆・田方地区	
30 松本支店	055(977)2534 三島市松本253番地の12 手動 11台	7 修善寺支店	0558(72)2314 伊豆市柏久保544番地の2 全自動 8台
沼津地区		8 萑山支店	055(949)2252 伊豆の国市南條711番地の2 手動 26台
3 沼津支店	055(962)5481 沼津市大手町5丁目7番10号 全自動 6台	9 大仁支店	0558(76)1482 伊豆の国市大仁452番地の6 手動 10台
4 幸町支店	055(962)2624 沼津市市道町7番22号 全自動 10台	11 湯ヶ島支店	0558(85)0650 伊豆市湯ヶ島209番地の2 手動 13台
13 静浦支店	055(939)0331 沼津市江の浦128番地の1 4台	12 土肥支店	0558(98)1253 伊豆市土肥676番地 手動 9台
14 戸田支店	0558(94)3130 沼津市戸田346番地の3 14台	23 函南支店	055(979)1434 田方郡函南町大土肥112番地の1 全自動 15台
15 沼津北支店	055(921)0830 沼津市高島本町10番1号 半自動 22台	24 田京支店	0558(76)2434 伊豆の国市田京303番地の10 手動 10台
16 原町支店	055(966)1511 沼津市原195番地の6 半自動 6台	32 長岡中央支店	055(948)3211 伊豆の国市長岡346番地の6 半自動 9台
20 沼津香貫支店	055(933)0770 沼津市南本郷町16番23号 全自動 15台	34 中伊豆支店	0558(83)0092 伊豆市城57番地の1 半自動 10台
21 あしたか支店	055(921)1134 沼津市中沢田282番地の1 手動 10台	37 函南西支店	055(978)3400 田方郡函南町間宮492番地の2 全自動 13台
25 岡宮支店	055(924)3455 沼津市花園町21番地の7 全自動 16台	伊東・熱海地区	
31 片浜支店	055(925)3773 沼津市大磯訪646番地の2 手動 19台	38 川奈駅支店	0557(45)4591 伊東市川奈1215番地の7 半自動
33 大岡支店	055(952)6711 沼津市大岡800番地の1 半自動 17台	39 南伊東支店	0557(38)0001 伊東市桜が丘1丁目2番12号 半自動 25台
下田・賀茂地区		40 宇佐美支店	0557(48)9067 伊東市宇佐美1861番地の1 半自動 10台
35 西伊豆支店	0558(52)2378 賀茂郡西伊豆町仁科361番地の1 7台	43 網代出張所	0557(68)2141 熱海市網代236番地1 3台
36 松崎支店	0558(42)0224 賀茂郡松崎町宮内350番地の11 手動 11台	44 網代駅支店	0557(68)2351 熱海市下多賀432番地1 4台
42 東伊豆支店	0557(95)1251 賀茂郡東伊豆町稲取667番地 半自動 7台	45 熱海支店	0557(82)0265 熱海市中央町12番27号 全自動 9台
51 南伊豆支店	0558(62)3366 賀茂郡南伊豆町下賀茂257番1 マックスバリュ下賀茂店内 半自動	49 伊東営業部	0557(37)4137 伊東市東松原町11番1号 手動 18台
52 下田中央支店	0558(22)3052 下田市1丁目19番1号 全自動 21台	59 伊豆高原支店	0557(54)1122 伊東市八幡野1184番地の1 半自動 6台
54 河津支店	0558(32)0081 賀茂郡河津町浜119番地の1 15台		

本部 055(973)5555 駿東郡長泉町下土狩96番地の3
 サポートセンター 055(981)0020 三島市新谷155番地の1(三島南支店2F)



詳細はウェブサイトをご覧ください。
https://www.mishima-shinkin.co.jp/branch_atm/index.html

店舗外ATMのご案内

- 三島市
イトーヨーカドー三島店
マックスバリュ三島町田店
三島本町タワー
三島駅南口
三島市役所
- 沼津市
マックスバリュ沼津香貫店
マミー原町店
開北
沼津市役所
- 下田市
マックスバリュ伊豆下田店
- 賀茂郡
片瀬白田
- 駿東郡
長泉町役場
サントムーンアネックス
- 裾野市
マックスバリュ裾野茶畑店
裾野市役所
- 伊豆市
青羽根プラザ(湯ヶ島)
修善寺温泉場
- 田方郡
ルビア函南店
伊豆仁田駅
- 伊豆の国市
マックスバリュ伊豆長岡店
伊賀ショッピング
アビタ大仁店
- 熱海市
ウエルシア熱海多賀店
熱海市役所
- 伊東市
伊東市役所
伊東市民病院
ナガヤ宇佐美桜田店
伊東ショッピングプラザ・デュオ
マックスバリュ伊豆高原店
岡
伊東駅前
- その他
JR名古屋駅 桜通口
JR名古屋駅 スカイシャトル
中部国際空港アクセスプラザ
富士山静岡空港



総代会

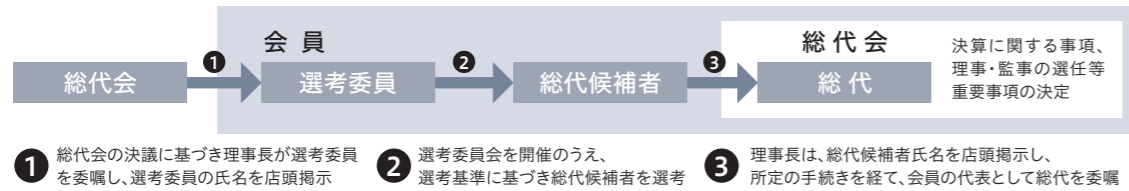
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選定する総代選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、一般会員等の意見調査や総代懇談会の開催、ご意見箱の店頭設置、電話や電子メール、お客さまご意見カード(はがき)等による意見・要望・苦情窓口の設置、役職員による日々の訪問活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

◎ 総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。



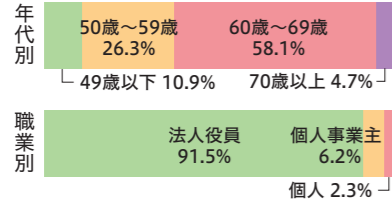
総代の氏名等

(令和3年6月17日現在)

選任区域	人数	氏名(就任回数)
第1区 三島市	25人	福家英也④ 伊丹真人③ 曾我洋子③ 三田明宏③ 寺尾直⑤ 山下昭③ 山本豊③ 佐藤浩美② 勝又壯一③ 石川靖① 杉山潔③ 山本寿美子③ 古屋こまゑ② 大嶽龍太郎① 長川さとみ② 金子玲① 伊山秀昇① 小野裕司③ 鶴岡洋介② 伊東隆昌① 篠木喜世② 水谷敦① 二ノ宮登③ 前田磨② 相川毅①
第2区 沼津市 富士市	26人	市川里美① 眞島一浩④ 田中清明② 加藤秀敏① 三好勝晴① 玉井恒顯④ 吉牟禮勝人② 松岡浩③ 植松秀充① 山田隆継③ 刑部治④ 山田真④ 柏木雅博① 石塚久美子② 一杉美賀子① 後藤剛徳③ 土屋雄二郎② 笹原謙治① 近藤晴美③ 杉本昌① 辻野武義⑦ 岩崎美津子② 森田茂① 山口和一④ 野口繁明② 野原敏裕④
第3区 駿東郡・裾野市 御殿場市	14人	野田始彦② 高木正治③ 深澤好正⑤ 下山幹夫② 白砂智恵子② 大貫隆弘① 中川好大① 赤沼道也① 名取慶仁② 勝又寛明② 小野寺宏② 杉山和幸③ 飯田芳久③ 大塩秀樹②
第4区 田方郡 伊豆市 伊豆の国市	21人	芹澤敏明③ 小森泰信④ 水口栄信④ 萩原裕一③ 佐藤英紀② 川口英昭① 望月隆一① 山本裕二⑤ 杉山治子③ 立岩康男③ 古郡正敏① 梅原稔② 渡邊正美① 須崎聖一① 三田宏一① 松下博正② 植松信夫④ 高野誠① 木下愛① 石井真澄③ 田中徳文④
第5区 伊東市 熱海市 神奈川県足柄下郡	26人	上村昌延④ 白鳥宏明③ 塩地善一② 力石賢一⑤ 飯島崇宏③ 北川和正② 秋山佳輝① 芹澤有紀① 玉川隆⑤ 齋藤稔⑤ 鈴木久美子② 渡辺徹④ 菊間充② 富岡篤美④ 稲村貴子② 藤間恵見子② 大館裕司② 沼田敏史① 沼田竹広⑤ 石田龍夫④ 川口信之④ 増田真啓② 稲葉雅之① 肥田雅雄② 葛城武典② 市川秀人①
第6区 下田市・賀茂郡 その他	17人	木村安仁① 鈴木章吾③ 高橋仁志男③ 岩田良広② 廣瀬重幸① 白井寛志⑤ 吉川映治④ 土屋達夫③ 山下吉一④ 稲葉正善④ 佐藤雅英③ 田中豊② 小林加奈子② 渡邊一彦① 土屋典之③ 稲本雅子② 白井満美①

総代の属性別構成比

※業種別の構成比は、法人役員、個人事業主に限る。(令和3年6月17日現在)



業種別	割合
製造業	24.0%
農業、林業	0.8%
建設業	18.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.8%
運輸業、郵便業	2.3%
卸売業、小売業	20.9%
不動産業	7.0%
学術研究、専門・技術サービス業	5.5%
宿泊業	6.2%
飲食業	2.3%
生活関連サービス業、娯楽業	2.3%
教育、学習支援業	2.3%
医療、福祉	3.9%
その他のサービス	2.3%
その他	0.8%

総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は、120人以上160人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を三島信用金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- 総代会の決議により会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申立てる)。

総代選考基準

総代選考にあたっては次の基準をもって行う。

(1) 人物等

- ① 三島信用金庫の会員であること
- ② 地域における信望厚く、総代として相応しい見識を有していること
- ③ 金庫の理念をよく理解し、金庫との取引も良好であること
- ④ 人格にすぐれ、金庫経営ならびに業績発展に積極的に協力をしてくれる人

(2) 再任の制限

総代は連続して3期を超えて再任しない。また、次の事項に該当する場合は、原則として再任は行わない。

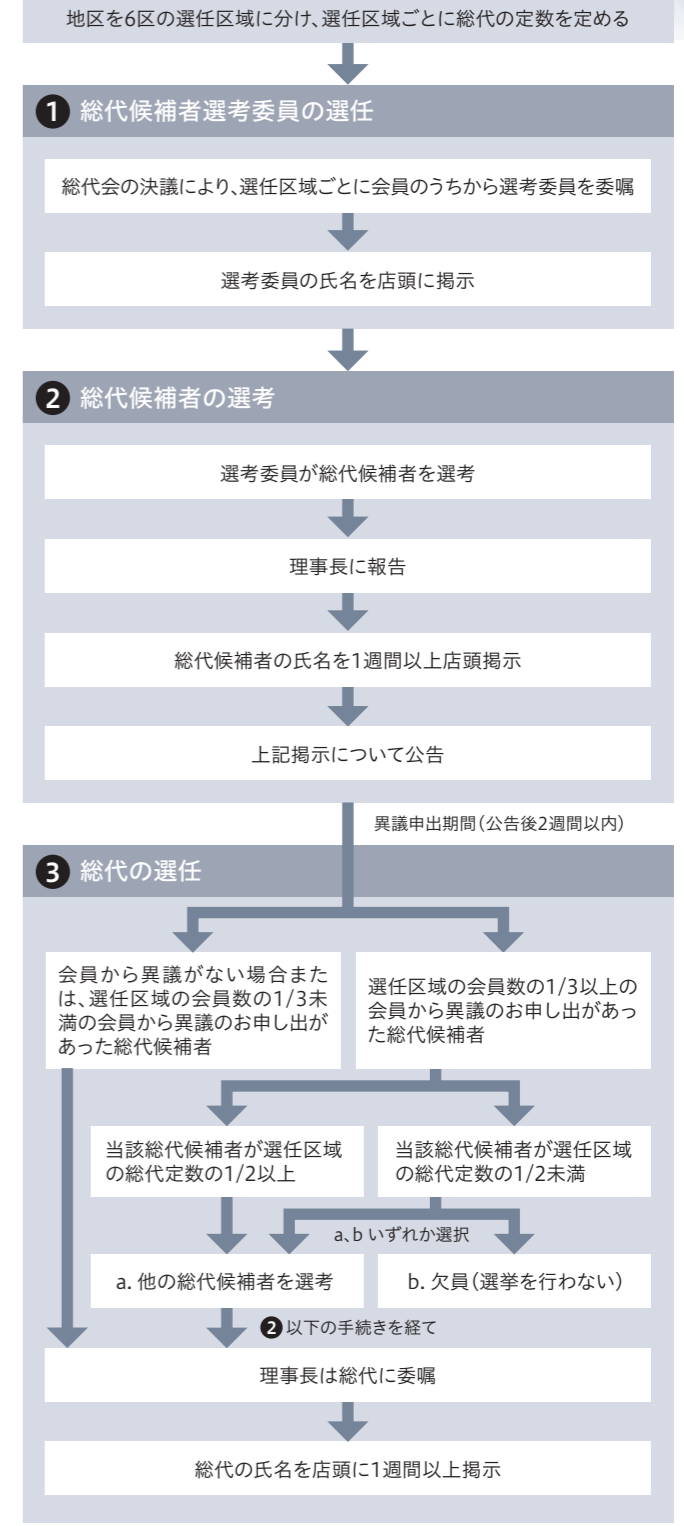
- ① 通常総代会の出席率が著しく低い者(任期3回の通常総代会で2回以上欠席した者。なお、委任状による出席は、この場合欠席とみなす)
- ② 市町長、県議会議員以上の立候補者
- ③ 当金庫との取引が不振または解消された場合
- ④ 総代として相応しくない行為があった場合

(3) 辞任

本人より辞任のお申し出があった場合は、金庫が受理したときをもって退任とする。
※平成25年4月1日に新たに就任した総代より、本基準を適用する。

※平成25年3月31日以前に就任した総代の在任は、総代選考年の3月31日現在の年齢満65歳をもって終了するものとし、任期の途中で、年齢が満65歳に達した場合は、その任期の満了をもって終わるものとする。

総代が選任されるまでの手続き



第111期 通常総代会の決議事項

第111期通常総代会において、次の事項が報告ならびに決議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

■報告事項

- ① 第111期(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告について
- ② 一般会員等の意見に基づいて実施した事項について

■決議事項

- (第1号議案) 剰余金処分承認の件
- (第2号議案) 定款一部変更の件
- (第3号議案) 会員除名の件
- (第4号議案) 任期満了に伴う理事選任の件
- (第5号議案) 監事選任の件
- (第6号議案) 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件
- (第7号議案) 総代候補者選考委員選任の件

内部管理態勢とは、金融機関のみならず、あらゆる事業者がその事業目的を適正に達成するために、その組織内において適用されるルールや業務プロセスを整備し適正に運用するシステムをいいます。

金融機関にとって内部管理態勢の整備は経営の根幹をなすものであり、また安全かつ健全な業務を行うための基盤となるものです。具体的には、コンプライアンスの徹底、リスク管理の高度化への対応、お客さま保護態勢の強化などに取り組むことにより、持続的成長を支える強固な経営基盤を整備・構築していきます。

コーポレートガバナンス

会員・お客さまの声を経営に適切に反映させるため、総代会を通じて事業運営に反映させる仕組みを構築するなど、コーポレートガバナンスの強化に努めています。

◎総代会

総代会は、当金庫の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、定款変更、理事・監事の選任等、当金庫の重要事項に関する審議・決議がなされます。総代数は令和3年6月17日(総代会開催日)現在で129人です。

◎経営管理

理事会は、重要事項を決定するとともに、理事の職務執行の監督責任を負っています。監事会は、当金庫のコンプライアンスや経営全般にわたるリスク管理への対応状況、業務・財務の状況について監査を実施します。

また、職員外理事(職員出身以外の理事)、員外監事(信用金庫法第32条に定める員外監事)の登用により、経営の透明性の確保とガバナンスの一層の充実を図っています。

令和3年6月末現在、職員外理事2名、員外監事2名を登用しています。

当金庫の経営情報を積極的に開示することは経営の透明性を高め、コーポレートガバナンスの強化につながります。そのため、ディスクロージャー誌・ホームページ等の充実にも努めています。

個人情報の適切な保護と利用を図るため関係法令等を遵守するとともに、個人情報の機密性・正確性の確保に努めています。

◎内部統制

当金庫は、内部統制に関する基本的な考え方や取組方針を内部統制基本方針として定めています。

◎働きやすい職場づくり

当金庫は、職員の人権・プライバシーを尊重するとともに、安全で働きやすい快適な環境を確保するため、誠実に職員との対話・協議に努めています。

また、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント、人事関係の相談に対応するための担当を配すなど、働きやすい職場づくりに努めています。

内部監査態勢

すべての業務部門から独立した監査部は、内部管理態勢を検証、評価する組織として設置され、内部監査を実施しています。監査部では、すべての金庫業務の内部管理態勢の適切性、有効性を検証しており、健全性の確保と経営効率の向上を図り、当金庫および子会社の発展に寄与することを目的として、問題点の発見にとどまらず、その評価および改善方法の提言等にも取り組んでいます。

また、監事および外部監査人との連携、情報交換を実施し、内部監査の実効性の向上に努めています。



コンプライアンス態勢

当金庫では、「コンプライアンス」を経営の最重要課題と位置付け、態勢の充実に向けコンプライアンスの徹底を図っています。

コンプライアンスの基本方針(三島信用金庫行動綱領)

信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任

1. 信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努め持続可能な社会づくり(SDGs)に寄与する。

質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、地域の人々の生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

法令やルールの厳格な遵守

3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

地域社会とのコミュニケーション

4. 経営等の情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。また、当庫を取り巻く幅広いステークホルダー(会員などお客さまや、地域社会等)との建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図る。

人権の尊重

5. すべての人々の人権を尊重する。

ダイバーシティの推進、職場環境の充実

6. 従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方(ダイバーシティ)を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保する。

環境問題への取り組み

7. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

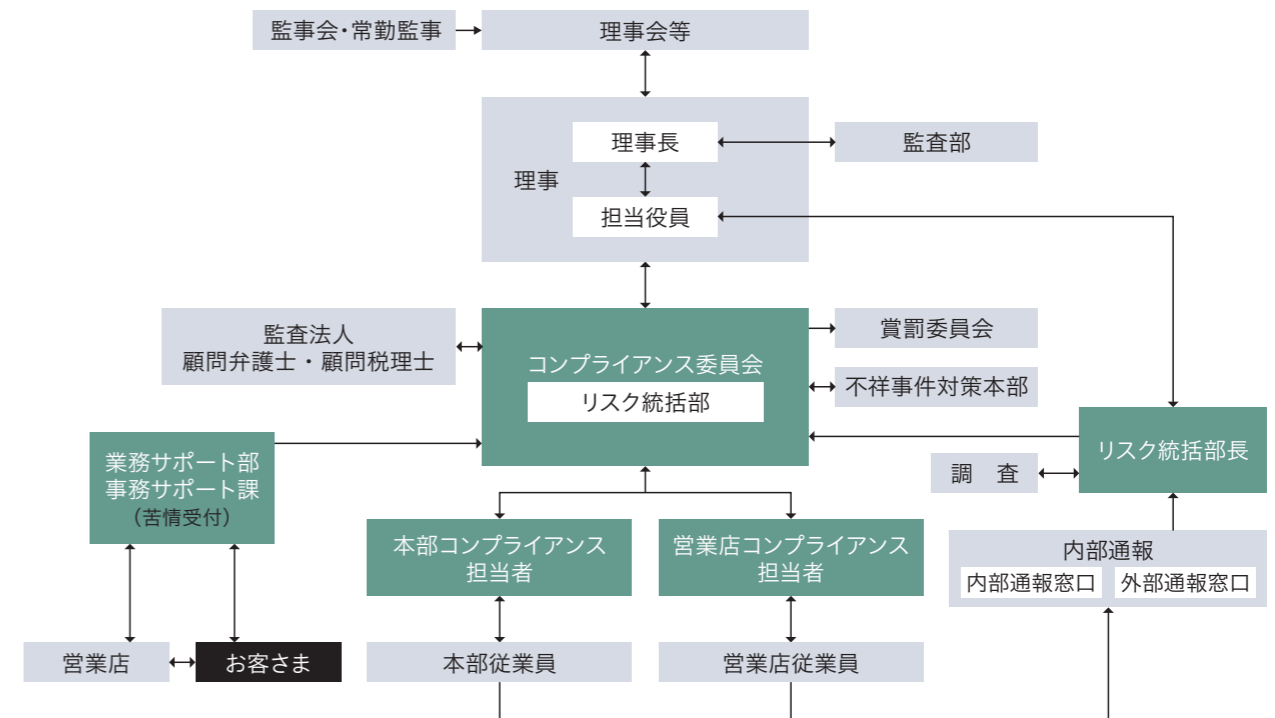
社会参画と発展への貢献

8. 信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「地域のベストパートナー」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

9. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

コンプライアンス体制図(報告体制)



◎内部通報窓口と外部通報窓口の設置

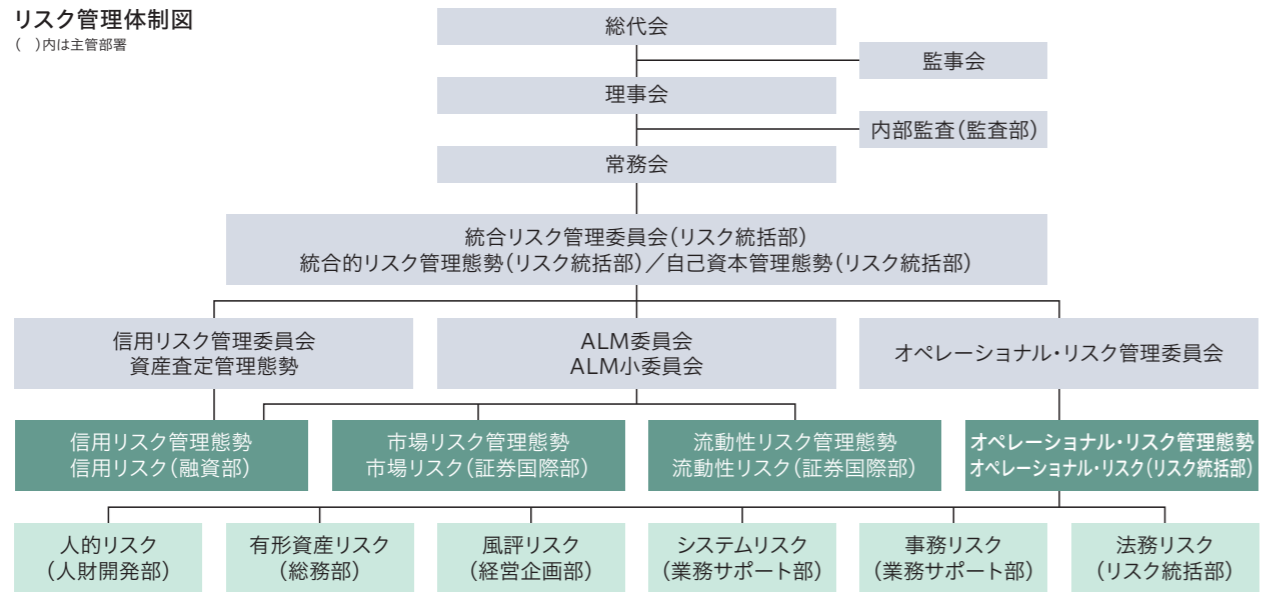
当金庫は、金庫内での不正行為や法令違反行為などの発生またはその恐れのある状況を知った役職員等が直接通報することができる内部通報窓口と外部通報窓口(専門会社と契約)を設置しています。両窓口で受け付けた通報に対して、通報者を保護したうえで、十分な調査・検討を行い、適切に処理しています。

統合的リスク管理態勢

当金庫では、リスク管理の重要性を認識し、その徹底を図るため「リスク管理の基本方針」を定めるとともに、リスク管理に関する役割を明確にするために「統合リスク管理規程」およびリスク別の「管理規程」を定めています。さらに、リスク管理態勢の充実を図るために、「統合リスク管理委員会」の傘下に、「ALM委員会」「信用リスク管理委員会」「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設け、健全性の確保と収益性の向上に向けた態勢を整備しています。

また、定期的に各リスクのリスク量を計測し、自己資本額（経営体力）と対比することにより自己資本充実度のモニタリングを実施し、リスクのコントロールを行っています。

リスク管理体制図
()内は主部署



■ リスク管理の基本方針

当金庫は、直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク(与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等)を含めて、リスク・カテゴリーごと(信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等)に評価したリスクを総合的に捉え、経営体力(自己資本)と比較・対照することによって統合的なリスク管理を行い、経営の健全性を維持しながら、より収益性を高めていかなければならない。

■ 主なリスク

信用リスク
信用リスクとは、取引先の倒産や経営内容の悪化により、貸出金や利息などが回収不能となり損失を被るリスクをいいます。当金庫では、貸出資産の健全性を確保するため、営業推進部門と審査部門、管理部門をそれぞれ分離独立させ、厳格な審査体制をとっています。また、信用格付等に基づいてリスクを適正に把握するとともに信用リスク管理委員会を設置し、適切なポートフォリオ管理等によりリスクのコントロールに努めています。

市場リスク
市場リスクとは、金利、有価証券等の価格、為替等のさまざまな市場要因の変動により、保有資産の価格が変動して損失を被るリスクをいいます。当金庫は、金利リスク、価格変動リスクのほか、為替リスク、信用リスク等も考慮し、特定なものに集中投資することなく、バランスのとれたポートフォリオを構築し、リスクの分散を図ることを余剰資金運用の基本原則としています。また、資金調達・運用の最適化と収益力の向上を図ることを目的として「ALM委員会」を定期的に開催しています。委員会では、リスクの計量化や収益シミュレーションを行い、現状分析と将来予測について検討しています。

◎自己資本額(経営体力)とリスク量

令和3年3月末における各リスクのリスク量を統計的な手法等で算出した結果、合計で16,460百万円となりました。これは、当金庫の単体自己資本額91,169百万円に対し18.0%の割合になり、リスクに対する自己資本の準備は十分であるといえます。

オペレーショナル・リスク
オペレーショナル・リスクとは、当金庫の業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクをいいます。具体的には事務リスク、システムリスク、法務リスク、風評リスク、有形資産リスク、人的リスク等の幅広いリスクを含んでいます。

●**事務リスク**
事務リスクとは、金融機関の役職員が適切な事務処理を怠る、あるいは事故・不正等により損失を被るリスクをいいます。当金庫では、事務処理水準の向上を図るため、事務取扱要領等の整備を進めるとともに、本部各部および営業店に対して監査部門(監査部)による監査を定期的実施しています。

●**システムリスク**
システムリスクとは、コンピュータシステムの停止や誤作動により損失を被るリスクや、コンピュータが不正に使用されることにより損失を被るリスクをいいます。当金庫では「信金共同事務センター」に加盟してシステムリスクへの対応を図っているほか、「情報資産保護に関する基本方針(セキュリティポリシー)」を定め、お客さまのデータ保護等に関する管理態勢の充実にも努めています。

お客さま保護方針

お客さまに安心感・満足感をもってお取引いただくために、全役職員が適切な事業活動を行うための基本となる共通の行動ルールとして制定しています。

お客さま保護に関する諸方針

◎顧客保護等管理方針(概要)

当金庫は顧客保護等管理体制の整備確立により、顧客の保護および利便の向上により業務の健全性および適切性を図ります。

- 顧客とは
ここでいう顧客とは、当金庫の業務サービスを利用する顧客だけでなく、これからサービスの利用者となろうとするものも含む全ての顧客のことをさします。
- 顧客説明管理について
顧客に対する全ての取引や商品について、その理解度や経験・資産の状況等に応じた適正な情報提供と商品説明を行います。
- 顧客サポート等管理について
顧客からの相談や苦情については、公正・迅速・誠実に対応し、顧客の理解と信頼を得られるよう努めるとともに、顧客の正当な利益が保護されるように努めます。
- 顧客情報管理について
当金庫は、顧客の情報を適正かつ適法な手段で取得し、法令等で定める場合を除き利用目的の範囲を超えた取扱いや顧客の同意を得ることなく外部への提供は行いません。また、顧客の情報を正確に保つよう努めるとともに、情報の不正アクセスや情報の流出・紛失等の防止のため、必要かつ適切な措置を講じます。
- 外部委託管理について
当金庫が行う業務を外部業者に委託するにあたっては、顧客情報の管理や顧客への対応が適切に行われるよう努めます。
- 利益相反管理について
当金庫は、当金庫と顧客の間、ならびに当金庫の顧客相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等に従い、顧客の利益を不当に害することのないよう適切に業務を遂行します。
- その他の業務管理について
顧客保護や利便の向上のために必要であると判断される業務については、この方針に基づき対応いたします。

◎金融ADR制度への対応

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ確実に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日(9時~17時)に営業店(電話番号は18ページご参照)またはお客さま相談窓口(電話:0120-775-501)で受け付けています。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記お客さま相談窓口または全国しんきん相談所(9時~17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、東京弁護士会(電話:03-3581-0031)、第一東京弁護士会(電話:03-3595-8588)、第二東京弁護士会(電話:03-3581-2249)、静岡県弁護士会(電話:055-931-1848)の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお、前記東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会の各仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システムを用いる方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所または当金庫お客さま相談窓口」にお尋ねください。

◎利益相反管理方針(概要)

当金庫は、信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、お客さまの取引にあたり、本方針および当金庫が定める庫内規則に基づき、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理(以下「利益相反管理」といいます。)し、もってお客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼を向上させるため、次の事項を遵守いたします。

- 当金庫がお客さまと行う取引を対象として利益相反管理を行います。
- 当金庫は、以下に定める取引を利益相反管理の対象とします。
 - 次に掲げる取引のうち、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
 - 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまと行う取引
 - 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまと対立または競合する相手と行う取引
 - 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまから得た情報を不当に利用して行う取引
 - ①から③のほかお客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
- 当金庫は、利益相反管理の対象となる取引について、次に掲げる方法その他の方法を選択し、またはこれらを組み合わせることにより管理します。
 - 対象取引を行う部門とお客さまとの取引を行う部門を分離する方法
 - 対象取引またはお客さまとの取引の条件または方法を変更する方法
 - 対象取引またはお客さまとの取引を中止する方法
 - 対象取引に伴い、お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、お客さまに適切に開示する方法
- 当金庫は、営業部門から独立した管理部門の設置および責任者の配置を行い、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理を一元的に行います。また、当金庫は、利益相反管理について定められた法令および庫内規則等を遵守するため、役職員等を対象に教育・研修等を行います。
- 当金庫は、利益相反管理態勢の適切性および有効性について定期的に検証します。

◎反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

- 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

◎個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号(以下「個人情報等」といいます。)の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。



プライバシーポリシー
詳しくはこちら▶

個人情報等に関する
ご相談窓口

三島信用金庫 お客さま相談窓口
フリーダイヤル ☎0120-775-501 住所/〒411-8651 駿東郡長泉町下土狩96-3
さんしんホームページ内お問い合わせフォーム

預金業務

商品・サービス内容				
種類	お預け入れ期間	お預け入れ金額	内容・特色	
総合口座	出し入れ自由	1円以上	一冊の通帳に普通預金、定期預金セットされた個人(法律上の成年者)の方限定の口座です。必要ときには定期預金の90%、最高200万円まで自動的に融資がご利用いただけます。	
普通預金	出し入れ自由	1円以上	自由に出し入れでき、給与、年金のお受け取り、公共料金の自動支払など、日常のお財布代わりにご利用いただけます。	
無利息型普通預金(決済性預金)	出し入れ自由	1円以上	お利息はつきませんが、自由に出し入れでき、決済サービスの利用が可能です。預金保険制度により全額保護されます。	
さんしん後見支援預金	期間の定めなし	家庭裁判所の指示書に基づく	成年後見人が家庭裁判所の指示書に基づいて取引を行う預金です。	
貯蓄預金「サンクス」	出し入れ自由	1円以上	金利は残高に応じて段階別に金利設定をしています。	
通知預金	7日以上	5,000円以上	まとまった資金の短期間の運用に適しています。	
納税準備預金「タックス」	出金は原則として納税時のみ	1円以上	納税資金を計画的に準備していただく預金です。	
当座預金	出し入れ自由	1円以上	ご商売などのお取引に安全で効率的な小切手・手形がご利用できます。(無利息)	
定期預金	大口定期預金	1ヵ月以上5年以内	1,000万円以上	大口資金の運用に適した定期預金です。
	スーパー定期	1ヵ月以上5年以内	1,000円以上	まとまった資金の運用に適した定期預金です。
	変動金利定期預金	1年以上3年以内	1,000円以上	6ヵ月ごとに金利を見直す変動金利の定期預金です。複利型と単利型の2タイプがあります。
	インターネット定期預金	6ヵ月・1・3・5年	10万円以上 1,000万円未満	WEBバンキングを契約している個人・個人事業主の方を対象とした定期預金です。インターネットで契約・解約のお手続きができます。
財形貯蓄預金	ゆとり預金「花100」	1年	100万円以内	当金庫で年金をお受け取りの方を対象とした預金でスーパー定期の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。
	一般財形	3年以上(一般財形)	1,000円以上	勤労者のための住宅取得資金や将来に備えた年金資金など財産形成預金です。給与・ボーナスから天引きされるため、確実に貯められます。
	財形年金	5年以上		
財形住宅	(財形年金・財形住宅)			
定期積金	スーパー積金	6ヵ月・1・2・3・4・5年	1,000円以上	目標に向けて毎月一定額を積み立てていただきますので計画的に資金づくりができます。
	さんしん子育て支援定期積金	1・2・3・4・5年	毎月の掛込金額 1年 17,000円以上 2年 9,000円以上 3年 6,000円以上 4年 5,000円以上 5年 4,000円以上	ご契約時点で、扶養する18歳未満のお子さまがいる個人のお客さまおよび18歳未満の個人のお客さまを対象にした子育て家庭専用の定期積金です。ご契約時のスーパー積金の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。
	ゆとり積金「虹」	1・2・3・4・5年	毎月の掛込金額 1年 42,000円以上 2年 21,000円以上 3年 14,000円以上 4年 11,000円以上 5年 9,000円以上	当金庫で年金をお受け取りの方を対象とした優遇金利定期積金です。ご契約時の定期積金の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。

詳しい商品内容は、店頭にご案内の「商品概要説明書」をご覧ください。

融資業務

主なローン				
種類	内容・特色	ご融資限度額	ご融資期間	
住まいのローン	住宅ローン	住宅の新築、増改築、マンション・中古住宅の購入、住宅建築用土地購入資金、および住宅資金の借換等にご利用ください。	1億円	最長35年
	新9大疾病保障付住宅ローン	死亡・所定の高度障害状態および3大疾病(がん・急性心筋こうそく・脳卒中)の保障に加え、精神障害を除くすべてのケガ・疾病による就業不能状態を保障します。	1億円	最長35年
	無担保住宅リフォームローン	担保・保証人は原則不要。住宅の新築、マンション・中古住宅の購入、住宅資金の借換、リフォーム等、幅広く住宅資金にご利用ください。	2,000万円	最長25年
	リフォームローン	住宅の増改築、リフォーム資金にご利用ください。	1,000万円	最長15年
暮らしのローン	カーローン	自動車の購入、修理・車検費用およびその付帯費用等の資金にご利用ください。	1,000万円	最長10年
	教育ローン	入学金、授業料等の学校納付金および生活費等の資金にご利用ください。	1,000万円	最長16年
	フリーローン	お使いみちは自由です。(個人・個人事業主の方にご利用いただけます)	500万円	最長10年
	カードローン	お使いみちは自由です。(ただし、事業資金、転貸資金は除きます)	500万円	2年更新 3年更新

詳しい商品内容は、店頭にご案内の「商品概要説明書」をご覧ください。

事業者向け融資

種類	内容・特色
一般の融資	一割引手形 手形貸付 証書貸付 当座貸越
事業者カードローン	商業手形の迅速な資金化にご利用ください。
各種制度融資	短期の運転資金にご利用ください。
代理貸付	長期の設備資金・運転資金にご利用ください。
	資金が必要なお客さま、ご契約の範囲内で反復利用できます。
	専用カードを利用して事業資金のお借入れができます。
	県や市町村の制度融資をお取扱しています。
	信金中央金庫、日本政策金融公庫などの融資をお取扱しています。

詳しい商品内容や金利体系については、お気軽に窓口までお尋ねください。

為替業務

内国為替業務	
種類	内容・特色
振込・代金取立	全国の信用金庫、銀行など金融機関へ、振込、代金取立のお取扱をしています。
為替自動振込	お客さまの目的に応じて毎月一定日に口座から自動振込を行うサービスです。
A T M 振込	ATMからキャッシュカードまたは現金により振込ができるサービスです。振込先を登録して振込カードを作成されると簡単に振込ができます。



商品・サービスのご案内

その他の業務

種類	内容・特色	
信託業務		
信託契約代理業務	特定贈与信託・公益信託の媒介をしています。	
相談業務		
年金相談・税務相談 法律相談	当金庫では各種専門家をご紹介します等、相談に応じています。	
サービス業務		
キャッシュカードサービス	カード1枚で、預金の入出金・振込・残高照会など、当金庫の本支店でお取扱いできます。また、全国の提携金融機関などでお引き出しができます。 ※現在、キャッシュカードを新規・再発行されるお客さまには、偽造や変造、不正な読み取りを困難にするICチップを埋め込み、セキュリティを一層強化させたICキャッシュカードを発行しています。	
Pay-easy(ペイジー) 収納サービス (マルチペイメント)	金融機関の窓口やコンビニ等で支払っていた税金や公共料金をパソコン等からお支払いいただけるサービスです。	
Pay-easy(ペイジー) 口座振替受付サービス[個人]	提携企業の受付窓口にてキャッシュカードを使用して預金口座振替契約を締結するサービスです。「預金口座振替依頼書」の書類への記入・押印が不要です。	
ネット口座振替受付サービス[個人]	預金口座振替契約を提携企業ホームページ上(パソコン等)で締結するサービスです。「預金口座振替依頼書」の書類への記入・押印が不要です。	
デビットカードサービス	加盟している小売店等でお買い物をする際、キャッシュカードを使ってお客さまの口座から即座に支払いができるサービスです。	
給与振込サービス	毎月のお給料やボーナスが、支給日にお勤め先よりお客さまの口座に振り込まれます。	
年金自動受取サービス	各種年金のお受取日に、お客さまの口座へ自動的に年金を振り込みします。	
口座振替サービス	公共料金や税金や授業料などの支払いをお客さまの指定の口座から自動的にお引き落としします。	
HBサービス	HB専用端末や専用ソフトを利用して振込・残高照会や入出金明細照会等が行えるサービスです。	
インターネット サービス	WEB-FB	インターネットの利用できるパソコンから給与振込・総合振込・都度振込・口座振替・残高照会や入出金明細照会等がご利用いただける法人向けのサービスです。
	WEBバンキング	インターネットの利用できるパソコンやスマートフォンから振込・残高照会や入出金明細照会、定期預金等がご利用いただける個人向けのサービスです。
	投信インターネットサービス(個人)	インターネットの利用できるパソコンやスマートフォンから投資信託の購入、解約等の申込ができるサービスです。
でんさいサービス	「でんさい(電子記録債権)」による商品取引の資金決済等を行えるサービスです。	
スマートフォンアプリ	スマートフォンから普通預金残高や入出金の確認、WEBバンキングの申込や住所変更など各種お手続きができるサービスです。お得な情報も配信しています。	
外貨宅配・外貨郵送買取サービス	外貨キャッシュのお届けと郵送での買取りをするサービスです。	
貸金庫	大切な財産を安全にお守りいたします。	
夜間金庫	毎日の売上金を窓口営業時間外にお預けいただけます。	
メールオーダーサービス	普通預金口座の開設や住所変更、公共料金口座振替申込が郵便でお手続きいただけます。	
国債・投資信託の窓口販売業務		
国債の窓口販売	個人向け国債(固定3年、固定5年、変動10年)、中期利付国債(2年、5年)、長期利付国債(10年)の販売を行っています。	
投資信託の窓口販売	少額から、長期、積立、分散投資をお気軽に始めることができます。お客さまお一人ひとりのニーズにふさわしい資産運用をご提案するため、多彩な商品を取り揃えています。	
保険業務		
生命保険	終身保険(一時払型)	大切な家族のための保障が一生続く保険商品です。相続準備や計画的な資産形成に適しています。
	がん保険	がんと診断された時やがんで入院された時などに、安心してがんと闘うために必要な経済的備えとなる保険です。
	医療保険	病気やケガで入院された時の入院給付や入院前後の通院も保障する保険です。
損害保険	火災保険	住宅ローンをご利用のお客さまに、幅広い補償内容の「住宅火災保険」(しんきんグッドすまいる)を取扱っています。
	債務返済支援保険	病気やケガで働けなくなった期間の返済をサポートします。住宅ローンをご利用されるお客さまに安心をお届けする「債務返済支援保険」(しんきんグッドサポート)を取扱っています。
傷害保険	業務災害が発生した場合の従業員に対する事業者の補償責任をカバーする保険です。しんきんの傷害保険「ビジネスプラン」を取扱っています。	

(注) 1. 保険商品は預金ではありません(預金保険の対象外です)。また、解約返戻金や保険金が払込保険料の合計額を下回る場合があります。
2. 保険契約を引き受け、保険金等をお支払いするのは保険会社となります。また、引受保険会社の業務もしくは財産の状況の変化によっては、ご契約時の保険金等が減額される場合があります。
3. ご検討にあたっては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」商品パンフレット等を必ずご覧ください。

主な手数料 (令和3年6月30日現在)

※手数料には消費税が含まれています。

項目	内容	手数料
小切手帳	1冊(50枚綴り)	1,100円
約束手形帳	1冊(50枚綴り)	1,100円
為替手形帳	1冊(25枚綴り)	1,100円
署名版登録	登録	3,300円
	変更	1,100円
当座預金開設 (専用当座を含む) [※]	1件	11,000円

※初回の署名版登録料、手形帳・小切手帳の発行代金を含みます。

種類		振込金額		給与・賞与 振込
		3万円未満	3万円以上	
窓口 ^{※1}	当金庫 本店	110円	330円	無料
	当金庫 本支店	220円	440円	無料
	他行庫	660円	880円	440円
ATM	当金庫 本店	無料	無料	—
	当金庫 本支店	110円	330円	—
	他行庫	440円	660円	—
WEB-FB	当金庫 本店	無料	無料	無料
	当金庫 本支店	110円	110円	無料
	他行庫	330円	440円	220円
WEB バンキング	当金庫 本店	無料	無料	—
	当金庫 本支店	110円	110円	—
	他行庫	330円	440円	—
ホーム バンキング (HB)	当金庫 本店	無料	無料	—
	当金庫 本支店	110円	330円	—
	他行庫	550円	770円	—
為替自動送金	当金庫 本店	110円	220円	—
	当金庫 本支店	110円	220円	—
	他行庫	440円	660円	—
フロッピーディスク データ伝送 (FD)	当金庫 本店	110円	330円	無料
	当金庫 本支店	220円	440円	無料
	他行庫	660円	880円	440円
文書振込	当金庫 本店	—	—	—
	当金庫 本支店	—	—	—
	他行庫	660円	880円	—
地区外公金等振込	県内および一部地域 ^{※2}	無料		—
	その他	550円		—
	電文発信前	550円		—
振込組戻	電文発信後	1,100円		—

※1 FAX-OCR(単票・連記式)振票を含みます。
※2 県内および神奈川県足柄下郡湯河原町は無料です。

項目	ご利用時間帯	手数料
当金庫のカード	全ての時間	無料
他信用金庫のカード	平日8:45~18:00/土曜日9:00~14:00	無料
	上記以外の時間帯(日曜日・祝日を含む)	110円
他金融機関・ ゆうちょ銀行のカード	平日8:45~18:00/土曜日9:00~14:00	110円
	上記以外の時間帯(日曜日・祝日を含む)	220円

※上記は、当金庫ATM支払時の手数料一覧です。
※土曜日が祝日と重なる場合は、祝日扱いとします。

	手数料
当金庫本支店あて	無料 (即日入金できないもの1枚につき550円) 本店(当店券)・本支店のものでも、 即日入金できず預かる場合は1枚につき550円
他金融機関あて	・1枚につき……………880円 ・個別取立(郵送料含む)……………1,100円 ・静岡手形交換所加盟金融機関あて……………無料 (即日入金できないもの1枚につき550円)

項目	内容	手数料(月額)
アンサー	入出金通知サービス	1,100円
	取引通知または照会サービス	550円
インターネット バンキング	WEB-FB	①ID/パスワード方式 ②電子証明書方式 1,650円
	WEB-FB(都度振込のみ)	③セコムプレミアムネット 1,100円
	WEBバンキング	無料
でんさいサービス	基本手数料	WEB利用の場合 無料
		窓口受付の場合 無料

項目	内容	手数料
住宅資金繰上返済		11,000円
消費者(無担保)資金 繰上返済	一部・全部繰上返済	3,300円
事業性資金繰上返済 (証書貸付のみ)		11,000円
住宅ローン事務 [※]	1件につき (フラット35・ リバースモーゲージ (リバース60)を含む)	55,000円
(根)抵当権新規設定 (住宅ローンを除く)	設定額 1億円未満 1億円以上	33,000円 55,000円
担保変更事務手数料 (一部解除・全部解除を除く)	1件につき	22,000円
条件変更手数料 (代理貸付・金利変更含む)	事業性融資 ※複数も1回につき(同月受付基準) 消費性融資(ローバー資金含む) ※複数も1回につき(同月受付基準)	33,000円 5,500円
融資証明書発行	1通につき	5,500円
住宅融資残高証明	1通につき	550円
債務保証書発行	—	無料
預金証書への 第三者からの質権設定	1件につき	3,300円
保証人変更手数料	1件につき	33,000円
債務者変更手数料 債務引受に伴う変更	—	33,000円
主債務者の履行状況 に関する情報提供書	1件につき	3,300円

※全国保証(株)保証付の住宅ローンについては別途保証会社の事務手数料が必要です。

枚数	金額
1枚~49枚	無料
50枚~500枚	無料
501枚~1,000枚	1,100円
1,001枚~1,500枚	1,650円
1,501枚~2,000枚	2,200円
以後500枚ごと550円を加算した金額	

※1 事業資金以外(貯金箱のお金の入等)の取扱いについても上記取扱いとなります。ただし、
商工会議所等の寄付金は無料です。
※2 複数回に分けて入金・振込をされた場合、合算した硬貨枚数に応じた手数料をいただきます。

枚数	金額	
	窓口	両替機
1枚~49枚	無料	無料
50枚~500枚	550円	300円
501枚~1,000枚	1,100円	500円
1,001枚~1,500枚	1,650円	800円
以後500枚ごと550円を加算した金額		—

※1 手数料の対象とする枚数は、持参の合計枚数または持ち帰りの金種指定枚数のどちらが多い方です。
※2 汚損した現金の交換や記念硬貨への両替・払戻は無料です。
※3 両替機については、機種によって1回あたりの上限枚数は異なります。また両替機を設置していない店舗は窓口のみの取扱いとなります。

項目	内容	手数料
夜間金庫	1契約(年額)	39,600円
貸金庫	1契約(年額)	3,300円~29,040円 (形状・型式によって異なります)

明治	
44年 1月	産業組合法により、有限責任三島信用組合を組員89名にて設立(初年度預金278円、貸出金928円)
大正	
10年	創立10周年 (組員231名、預金19,173円、貸出金34,170円)
昭和	
11年 10月	創立25周年記念行事実施 本店建築落成 (組員1,339名、預金1,084千円、貸出金639千円)
18年 6月	市街地信用組合法により「市街地信用組合」に改組
23年 5月	第一次区域拡張認可(三島市、沼津市および駿東郡、田方郡下の11町村となる)
24年 7月	中小企業等協同組合法の公布により「信用協同組合」に改組
26年 10月	信用金庫法の制定により「三島信用金庫」に組織変更
27年 7月	第二次区域拡張認可 (駿東郡、田方郡下の12町村追加)
33年 9月	狩野川台風襲来 災害復興資金の低利、長期貸出実施
36年 5月	創立50周年記念行事実施 (会員8,764名、預金54億円、貸出金38億円)
37年 1月	社会福祉法人「三信福祉協会」を設立
44年 8月	第三次区域拡張認可 (富士市、御殿場市および賀茂郡の2町村追加)
48年 4月	電子計算機を初導入・オフライン処理開始
49年 1月	東海地区信金共同事務センターに加盟 預金オンライン処理開始
7月	第四次区域拡張認可 (熱海市および賀茂郡の2町追加)
50年 4月	現金自動支払機(CD)を3店舗に設置
53年 6月	第五次区域拡張認可 (伊東市および賀茂郡の2町追加)
56年 10月	現金自動預け払い機(ATM)を初設置
58年 3月	全国信用金庫の普通預金オンライン提携 「しんきんネットキャッシュサービス」開始
60年 12月	新本部ビル竣工、業務開始
61年 2月	創立75周年記念行事実施 (会員30,341名、預金1,965億円、貸出金1,271億円)

平成	
2年 7月	業態間CDオンライン提携により都市銀行、地方銀行とのCDネット取引開始
4年 12月	年金振込者による、さんしん年金友の会「ゆとり倶楽部」を発足
6年 8月	さんしんビジネス株式会社設立
8年 3月	ATMの祝日稼働開始
10年 3月	静岡手形交換所参加(県内手形交換所一本化)
9月	ATMの取扱時間を平日・土日・祝日とも朝8時～夜8時までとし、手数料無料化の取扱開始
12年 12月	「しんきんゼロネットサービス」開始(手数料の無料化)
14年 9月	下田信用金庫の西伊豆支店および松崎支店の2店舗の事業を譲り受ける
16年 12月	無利息型普通預金(決済用預金)の取扱開始
18年 10月	伊豆信用金庫と合併
22年 7月	三島南支店 新築オープン 三島南支店2階に「サポートセンター夢」オープン
23年 1月	創立100周年記念行事実施 (会員63,900名、預金7,579億円、貸出金4,008億円) 本店営業部 新築オープン 本店4階に「さんしんギャラリー善(ZEN)」オープン 帯広信用金庫と業務提携
10月	下田中央支店 新築オープン
24年 7月	南伊豆支店 新築オープン
9月	さんしんハートフル株式会社 操業開始
25年 2月	熱海支店 新築オープン
11月	土肥支店 移転オープン
26年 11月	桜サク支店 オープン
28年 3月	幸町支店 新築オープン
29年 1月	さがみ信用金庫と業務提携
29年 8月	原町支店 新築オープン
30年 1月	沼津香貫支店 新築オープン
31年 1月	岡宮支店 新築オープン
令和	
元年 8月	藍澤證券株式会社との包括的業務提携
3年 1月	二日町支店 新築オープン
3年 2月	河津支店 静岡銀行との共同店舗開始

開示項目索引

(信用金庫法第89条に基づく開示項目)

信用金庫法施行規則に基づく開示項目

【単体情報】

(信用金庫法施行規則第132条等における規定)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項
 - (1) 事業の組織 17
 - (2) 理事及び監事の氏名及び役職名 17
 - (3) 会計監査人の氏名又は名称 [資料編] 5
 - (4) 事務所の名称及び所在地 18
2. 金庫の主要な事業の内容 17
3. 金庫の主要な事業に関する事項
 - (1) 直近の事業年度における事業の概況 15～16
 - (2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況 [資料編] 6
 - ① 経常収益
 - ② 経常利益又は経常損失
 - ③ 当期純利益又は当期純損失
 - ④ 出資総額及び出資総口数
 - ⑤ 純資産額
 - ⑥ 総資産額
 - ⑦ 預金積金残高
 - ⑧ 貸出金残高
 - ⑨ 有価証券残高
 - ⑩ 単体自己資本比率
 - ⑪ 出資に対する配当金
 - ⑫ 職員数
 - (3) 直近の2事業年度における事業の状況
 - ① 主要な業務の状況を示す指標 [資料編] 6～7
 - ② 預金に関する指標 [資料編] 10
 - ③ 貸出金等に関する指標 [資料編] 7, 11～12
 - ④ 有価証券に関する指標 [資料編] 7, 13
4. 金庫の事業の運営に関する事項
 - (1) リスク管理の体制 23
 - (2) 法令遵守の体制 22
 - (3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況 3～8
 - (4) 金融ADR制度への対応 24
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項
 - (1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書 [資料編] 2～5
 - (2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額 [資料編] 9
 - ① 破綻先債権に該当する貸出金
 - ② 延滞債権に該当する貸出金
 - ③ 3ヵ月以上延滞債権に該当する貸出金
 - ④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金
 - (3) 自己資本の充実の状況 [資料編] 16～25
 - ① 自己資本の構成に関する事項
 - ② 定性的な開示事項
 - ③ 定量的な開示事項
 - (4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益 [資料編] 14～15
 - ① 有価証券
 - ② 金銭の信託
 - ③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引

- (5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 [資料編] 12
- (6) 貸出金償却の額 [資料編] 12
- (7) 会計監査人の監査を受けている旨 [資料編] 5
6. 役職員の報酬に関する事項 [資料編] 8

【連結情報】

(信用金庫法施行規則第133条等における規定)

1. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項
 - (1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成 [資料編] 8
 - (2) 金庫の子会社等に関する事項 [資料編] 8
2. 金庫及びその子会社等の直近2連結会計年度における財産の状況 [資料編] 8
 - (1) 自己資本の充実の状況 [資料編] 16～25
 - ① 自己資本の構成に関する事項
 - ② 定性的な開示事項
 - ③ 定量的な開示事項

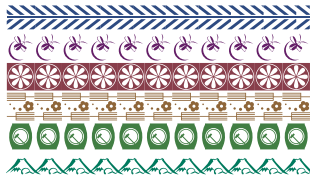
金融再生法に基づく債権の開示

1. 金融再生法開示債権額 [資料編] 9

任意開示項目

1. 概況及び組織
 - (1) 経営方針 1
 - 総代会制度 19～20
 - (2) 職員の状況 17
 - (3) 店舗外キャッシュコーナー 18
 - (4) 会員数 17
 - (5) 経費の内訳 [資料編] 7
 - (6) 退職給付会計 [資料編] 15
2. 預金業務
 - (1) 預金者別預金残高 [資料編] 10
3. 貸出業務
 - (1) 消費者ローン・住宅ローン残高 [資料編] 11
4. その他業務
 - (1) 代理貸付残高の内訳 [資料編] 12
 - (2) 内国為替取扱実績 [資料編] 10
5. 商品案内
 - (1) 商品・サービスのご案内 25～27
6. その他
 - (1) さんしんのあゆみ 29
 - (2) その他のトピックス 3～12





本誌には「三嶋柄」を使用しています。
「三嶋柄」は「三嶋暦」と「三嶋茶碗」より生み出された独自の柄で、
三嶋茶碗の文様や当地を代表するモチーフがあしらわれています。

各種お問い合わせ先

ご意見、ご要望等

フリーダイヤル ☎ 0120-775-501

お客さま相談窓口

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

はがき

お客さまご意見カードを各営業店にご用意しています

インターネット

さんしんホームページ <https://mishima-shinkin.co.jp/>

商品に関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-608-386

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

インターネットバンキングに関するお問い合わせ

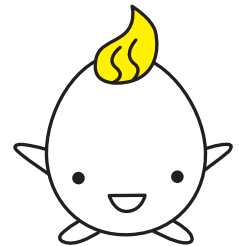
フリーダイヤル ☎ 0120-340-030

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

でんさいネットに関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-348-911

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)



三島信用金庫のキャラクター
みゆうくん